

伝承横山音頭大会

～ 熊取の盆踊りで歌われる横山音頭とは？ ～



横山音頭研究者からのお話を通じて、
熊取町で古くから踊られている横山音頭の歴史や踊りの振り付けなどを一緒に学びませんか？
当日は横山音頭伝承講師の河合 一良 氏による迫力ある横山音頭「口演 阿波の鳴門 八ッ目 順礼子別れ歌の段」をお届けしますので、ぜひお楽しみください。

【プログラム】

- 第一部 横山音頭研究者による鼎談
- 第二部 振付指導
- 第三部 横山音頭口演

【出演者】

音頭取り：河合 一良、河合 慶治
囃子：阪上 知子、平井 愛弓
踊り子：みえの会
振付指導：中西 実恵
コーディネーター：キタモト マサヤ

※出演者変更になる場合がございます。
予めご了承ください。

2025. **7.27** (日) **14:00** 開演 [**13:30** 開場]

Kiteene Hall 熊取町文化ホール
Kumatori Town Culture Hall

全席
自由 入場無料
申込不要

お問い合わせ

キテーネホール TEL **072-429-9125** [火曜休館 / 9:00-17:30]

主催/熊取町・熊取町教育委員会

伝承横山音頭大会

～ 横山音頭ってなんだろう？ ～

熊取町内の各地区の盆踊り大会で歌い継がれてきた〈横山音頭〉。

子供の頃、60年も昔の私の記憶です。割れたスピーカーから響き渡る音頭に導かれ、提灯のうすぼんやり光る道筋を歩くと、暗がりのその先の闇とともに、盆踊りの櫓が姿を現わします。それは異次元体験。そこは非日常の空間でした。仮装大会での異形の人びとの姿が今も瞼の裏に焼き付いています。寝床に入ってから明け方まで遠く聴こえる音頭が、寝苦しい盛夏の子守歌でもありました。

私は、熊取に生まれたのに、2006年になるまで、その音頭の呼称すら知らずにいました。それは20歳からの25年間、熊取を離れて暮らしたので、知る機会がなかったということかもしれません。

〈横山音頭〉は、江戸時代末期から明治時代にはすでに歌われていたということです。堺市南部から泉佐野市南部までの山に面した地域（ゆえに横山）に分布したらしいのですが、現在では熊取町全域と貝塚市山間部の一部でのみに残っているだけなのだそうです。生物において絶滅危惧種という言い方があるように、伝統芸能としてはまさに、消滅の危機に瀕しているのではと憂うばかりです。

伝承、ということばがあります。社会や集団のなかで、風習や芸能を受け継いで後世に伝えていく、という意味です。今回、横山音頭を披露してくださる河合一良さんは、熊取ゆうゆう大学の講座などでも、〈伝承横山音頭〉と称して後進の指導に当たられておられます。

みなさん、今一度〈横山音頭〉とはなんなのか、熊取町文化ホールに確かめにきませんか？この夏の盆踊りが今までとは一味違って感じられるようになるかもしれません。

キタモトマサヤ（演出家）

ACCESS

お車 の場合

- ・ 大阪市内から 約60分(約45km)
- ・ 和歌山市内から 約45分(約40km)
- ・ 阪和自動車道 貝塚ICから 約10分(約5km)
- ・ 阪神高速湾岸線 泉佐野北ICから 約10分(約4.5km)

電車 の場合

JR阪和線熊取駅から徒歩で約20分(1.6km)
タクシー・バスで約6分
熊取駅へはJR大阪駅から関空快速で約45分
JR天王寺駅から快速で約30分

バス の場合

南海バス 熊取役場前下車、徒歩で約3分
熊取役場前へは熊取駅前から約3分
泉佐野駅前から約16分



Kiteene Hall
熊取町文化ホール



キテーネホール：大阪府泉南郡熊取町野田2丁目9番15号
かむかむプラザ：大阪府泉南郡熊取町野田1丁目1番12号